

韓国向け輸出水産物に係るエトキシキン規制 Q&A

質 問	回 答（水産庁）
90 日前にエトキシキンフリーの餌を使用することは義務なのか。	韓国の養殖業者は義務であり、日本の養殖業者は義務ではない。しかし、製品（養殖魚）の基準値を超えると出荷延期となる可能性があるため注意されたい。
日本と韓国の基準値は同じなのか。	日本はエトキシキンのみを対象としており1 ppm 未満であること。一方、韓国はエトキシキンとエトキシキンダイマーの合計値で1 ppm 未満であることとしており、韓国の方が厳しい基準を設定していると言える。
日本にエトキシキンダイマーを検査できる機関はあるか。	水産庁で把握している限りでは、日本食品分析センターで検査可能である。
エトキシキンは人体にどのような影響があるのか。	発がん性があることを示唆されている。エトキシキンダイマーについては、日本においては知見が少ないと承知している。
規制延期がない場合、基準外の餌は韓国では使用できないのか。	韓国内において基準外であれば使用できないと承知している。一方、規制の従前、従後で基準値そのものは変更されておらず、90 日前からフリーの餌を使用することが追加されている。
エトキシキンの残留に関して、ブリ以外の情報はあるか。	規制対象はブリ以外も含む魚類全般である。また、韓国側が90 日前からとした経緯等を聴取すべく、韓国政府に問合せしたが、非公表としていることから具体的な回答を得られなかった。
水産庁がエトキシキンの分析機器導入や整備をする意向はあるか。	基本的には先ほどご紹介した日本食品分析センターでの検査をお願いしたい。

<p>日本で90日前からエトキシキンフリーの給餌試験をする予定はあるか。</p>	<p>実施できるか検討している。ただし、魚種毎によって代謝が異なる等の理由で、一概には言えないと承知している。 引き続き、情報提供を行い、提供できる情報が集まり次第、提供したいと考えている</p>
<p>審議中のヨーロッパにおける飼料へのエトキシキン規制と比較し、韓国の基準は著しく厳しいと考える。水産庁から韓国側に助言する予定はあるか。</p>	<p>韓国側の輸入品のみならず、自国内に対しても規制をかけていることから困難であると考えている。</p>